

# 教会はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです。

エペソ人への手紙一章二三節

## 2016(28)年 週 報

5月1日

「聖霊の川」

第1聖日

第3453号

### 聖言

この川が流れて行く所はどこでもそこに群がるあらゆる生物は生き、非常に多くの魚がいるようになる。この水が入るとその水が良くなるからである。この川が入る所ではすべてのものが生きる。エゼキエル47：9

主の弟子となる②  
「それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授け、また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終りまで、いつも、あなたがたとともにいます。」(マタイ二八ノ一九、二〇)。  
イエスご自身とその教え、またつき従う者たちから成るキリストの共同体(教会)と一体であることを公に示すためにです。さらに弟子たちは教えなければなりません。イエス・キリストの教えに注意深く習う者となるようにするためです。  
「主の弟子となる」の冊子は、聖書を自分で調べ、イエス・キリストの弟子となるとはどういうことかを注意深く考えるための簡潔な手引きとなるように意図されています。さらに、イエス・キリストの教え、つまり信仰について十分に理解を深め、献身にまでいたることを願って編集されています。第一課では私たちが罪の赦しを得、神の家族の一員になるために信じなければならぬ基本的な教えである福音について学びます。福音を全面的に受け入れることは、弟子となるための第一歩です。第二課では、次の段階としてのバプテスマについて学び、続く第三課では「教え」の本質的な部分について見ます。初代キリスト者はこの「教え」を「ディダケ」(ギリシヤ語で教えの意味)と呼びました。使徒はこの「教え」を携えて行き、信徒はこの「教え」に習って生活する者となる。(C-B-T-E主の弟子より)

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru\_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一六年四月二四日午前一〇時 礼拝 山本

「主は私の羊飼いな」

「主は私の羊飼いな。私は乏しいことはありません。」（詩篇二

三ノ一）

祈り

神様、熊本の被災は初めの地震から一〇日経ちました。しかし、余震を恐れて多くの方々が車のなかにおられます。まいにちあたりまえと思っている家に住めるということがどれほど大切であるということが身にしみてわかります。いつ私たちが同じ目にあうかもしれません。いかなることにもなるうとも、正常な判断をたもち、キリストの証人として御名を汚さないようにさせていただきます。そのために、あなたの聖霊に満たしてください。特に今日はオープン礼拝として地域の方々にも礼拝の参加してください。神様の恵みを味わっていただくようにねがっています。

今日の説教題「主は私の羊飼いな」は日本人にはピンときません。羊は動物園ぐらいでしか見ない、なじみのない家畜です。しかし、愛犬家や愛猫家ならイメージがわくと思います。まいにち散歩につれていきます。人間が虐待されるより、ペットが虐待されるほうがニュースなるほど、ペットは生活のなかに密接に関わっています。イスラエルでは羊は生活の一部として重要です。ダビデは神さまは私の羊飼いなであり、自分を羊であるといっているのです。ダビデは子どもの頃、父親の羊の世話をしていました。羊を熊や獅子から守るために命がけで昼夜世話をしたのです。そのように神様は私を人生のあらゆる戦いから羊飼いのようを守ってくださいます。ともすれば、人に頼るのは弱者のすることと考えます。自己責任でがんばるように教えられています。しかし、羊には羊飼いが必ずいるように、

神様が私とともにいてくださるということに慰めです。私ほどのこされていのではないかと孤独になるときも、主が羊飼いのように迷う私を捜してくださいというところは幸いです。「乏しいことはありません。」熊本では救援物資が届いていないので、品物があるのに、必要な方々に配達できないのです。しかし、良き羊飼いなである神様は丁度よいタイミングに必要なものを与えてくださいます。また私はいくら豊で不自由ないと思われていても満たされていない人々がいます。しかし、主が私の羊飼いなであるなら、乏しくても満たされます。

二〇一六年四月二七日午後七時 祈祷会 山本牧師

「雄羊と雄山羊の対決」(ダニエル連第一七回)

「この雄山羊は、非常に高ぶったが、その強くなったときに、あの大きな角が折れた。そしてその代わりに、天の四方に向かつて、著しく目だつ四本の角が生え出た。」(ダニエル八ノ八)

二本の角を持つ雄羊はメディアヤとペルシヤの王国を表している。雄山羊とはギリシヤの王あるいはギリシヤ帝国のことである。

二つの角は具体的で表記されていることから、特定の二人の王を表している。この幻はギリシヤ帝国よりさらにあとの時代は触れられていない。この帝国の支配者は真の君主を冒瀆し、奇妙な方法で折られるが幻による啓示はここで中断され「聖所の回復」(一七)のときとなる。「終りの時」に注目が集まるのである。神の王国にかんしては一言もふれられていない。著者は何らかの理由でギリシヤ時代、特に分裂した帝国のうちの一方から起る暴虐な支配者にスポットを当てたのです。

一節「ベルシャツアル王の治政に第三年」はクロスがメディアヤの王アステアゲスへの忠誠を破棄しメディアヤとペルシヤの統一王国を成立させたBC五五〇、五四九年であろう。主に右の

手を握られている人物（イザヤ四五ノ一）はそうとは知らず、神によって定められた自己の役割を、歴史において既に果たしておえており、捕囚のための中のある者とたちが、この事実を認識していたのは確かであった。「初めに私に幻が現れて後」は、不必要な繰り返しでなく、この幻が七章の内容と切り離せないことを指している。

### ペンテコステ（聖霊降臨）聖会

日時	五月三日（火）祝日		
「御言葉と聖霊」	午前一〇時	聖会	山本牧師
「聖霊の能力」	午後二時	聖会	足達牧師
「聖霊と教会」	午後七時	聖会	西田牧師

### メーデーに思う

昔は労働者の祭典として盛大に祝われました。いまは賃金の値上げ要求も労働組合がするとともに、政府がしてくれず。昔では考えられないことです。それほど社会は激動しているのです。リバイバルは信仰復興ということですが、人間の力で社会を変革する以上に神の手によるリバイバルは個人と家庭と教会と社会に大改革を及ぼします。フランス革命は多くの民衆の血が流されましたが、同時代のイギリスはジョン・ウエスレーのリバイバルにより一滴の血も流さず社会が変えられたのは歴史家も認めることです。